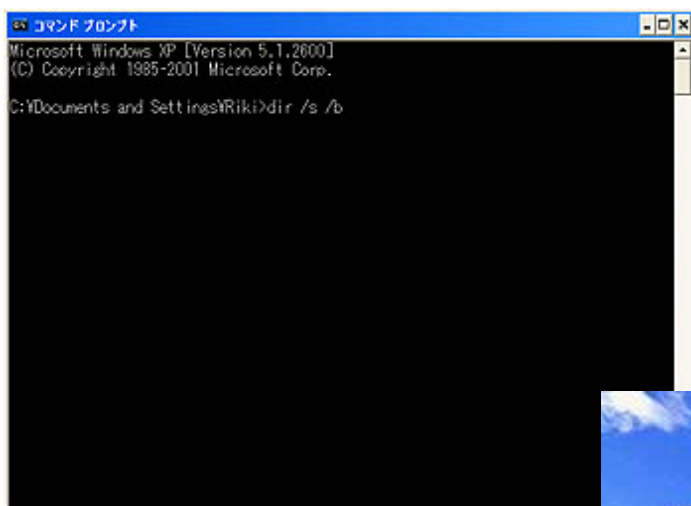


ファイル一覧を簡単に作成する

フォルダにあるファイルを一覧するにはエクスプローラで開いて「表示」-「詳細」を選ばよ。ところが、この情報をテキストファイルに保存するには「dir」というコマンドを利用する。例えば、任意のフォルダのファイル一覧をドライブDに「list.txt」というテキストファイルに保存するには次のようにする。

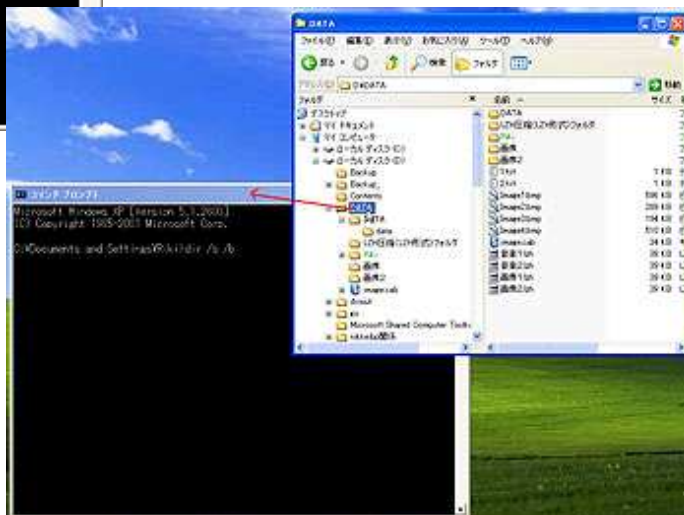
1. エクスプローラを起動して対象となるフォルダを表示する。
2. スタートメニューから「すべてのプログラム」-「アクセサリ」-「コマンドプロンプト」を選ぶ。
3. 「コマンドプロンプト」ウィンドウに「dir /s /b」と入力してその後に半角スペースをひとつ入力する。
4. エクスプローラから対象とするフォルダを「コマンドプロンプト」ウィンドウにドラッグ・アンド・ドロップする。
5. コマンドラインに「dir /s /b フォルダ名」と入力されたことを確認して、さらに半角スペースを入れて「>」を入力し、また半角スペースを入れて「d:\list.txt」を入力する。
6. 「Enter」キーを押す。

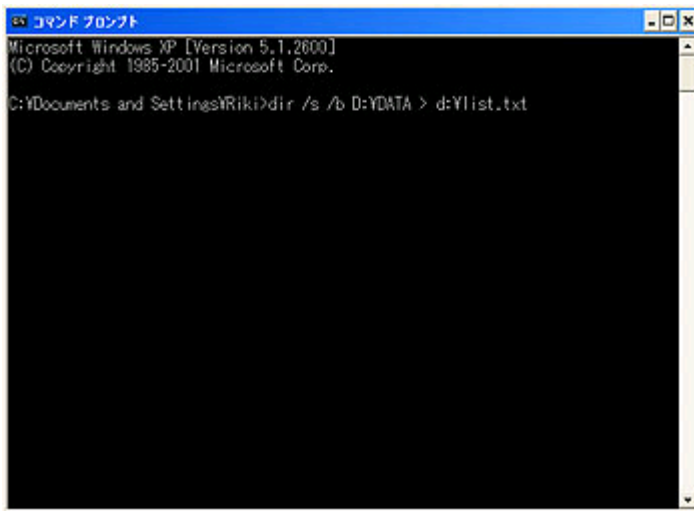
これで、(5)で指定したテキストファイル「list.txt」にフォルダのファイル一覧が保存される。テキストファイル名はドライブ名から始まる「フルパス名」で指定することがポイントだ。



「コマンドプロンプト」ウィンドウに「dir /s /b」と入力してその後に半角スペースをひとつ入力する

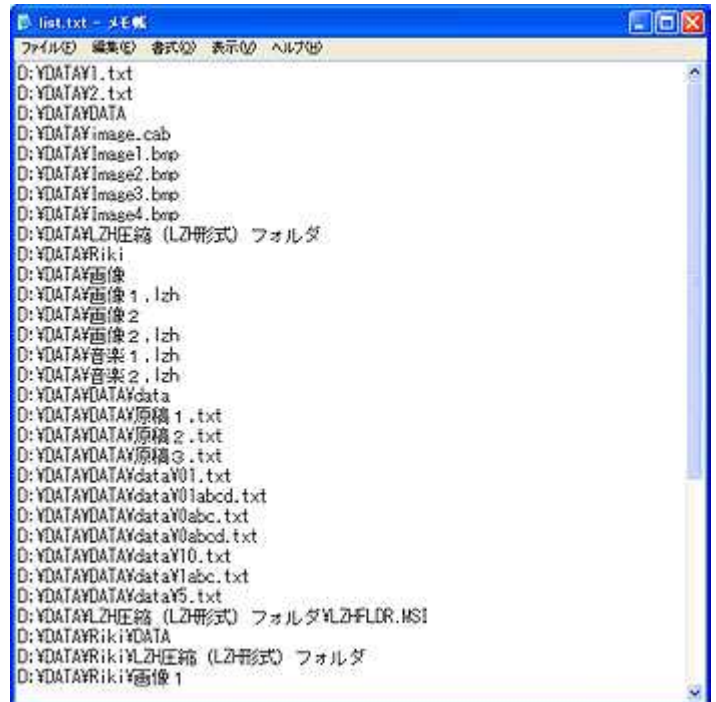
エクスプローラから対象とするフォルダを「コマンドプロンプト」ウィンドウにドラッグ・アンド・ドロップする





コマンドラインに「dir /s /b フォルダ名」と入力されたことを確認して、さらに半角スペースを入れて「>」を入力し、また半角スペースを入れて「d:\Ylist.txt」を入力する

テキストファイルにフォルダのファイル一覧が保存される



(小泉 カー=テクニカルライター)

<http://arena.nikkeibp.co.jp/tec/winxp/20060525/116841/>